

国際協力活動推進プラットフォーム2014年度報告会

バイオエタノール高温発酵生産実証実験に向けた
現地調査
(ベトナムにおける産学公連携国際協力推進事業)



Mamoru Yamada
Professor, PhD
Graduate School of Medicine and Faculty of Agriculture
Yamaguchi University

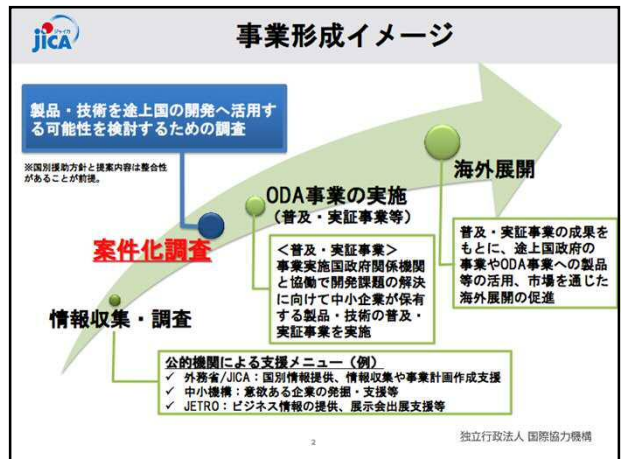
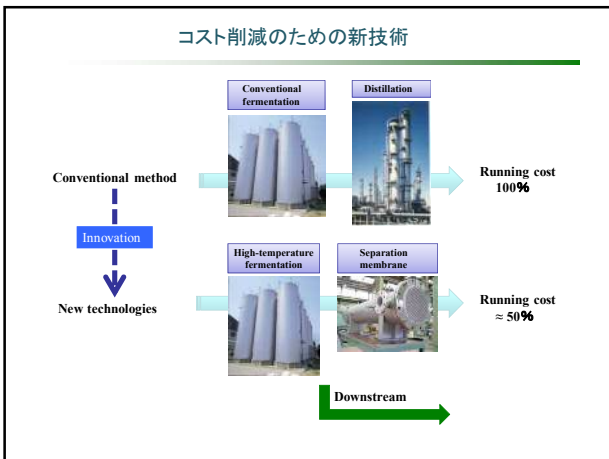
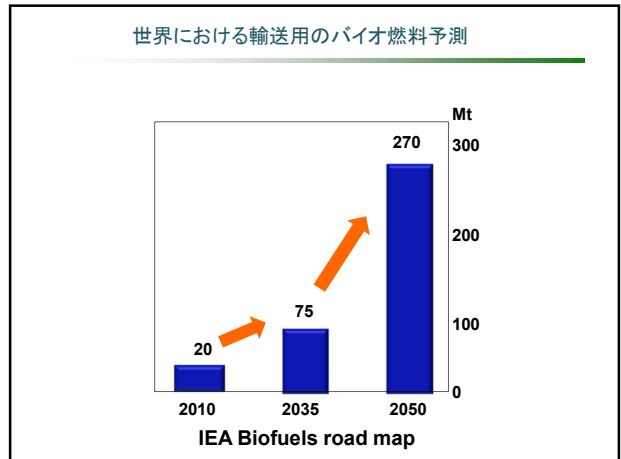
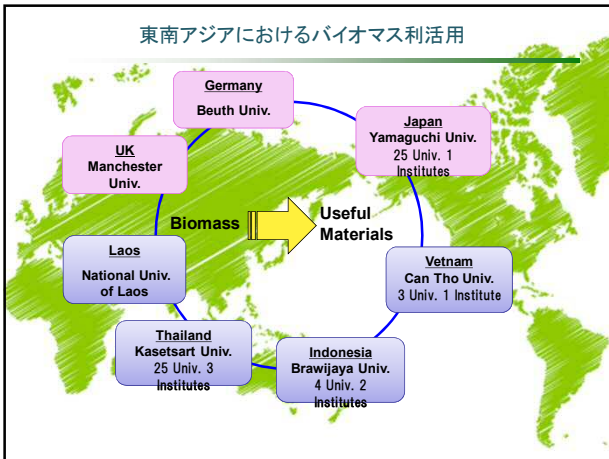
JSPS 研究拠点形成事業(先端拠点形成型)

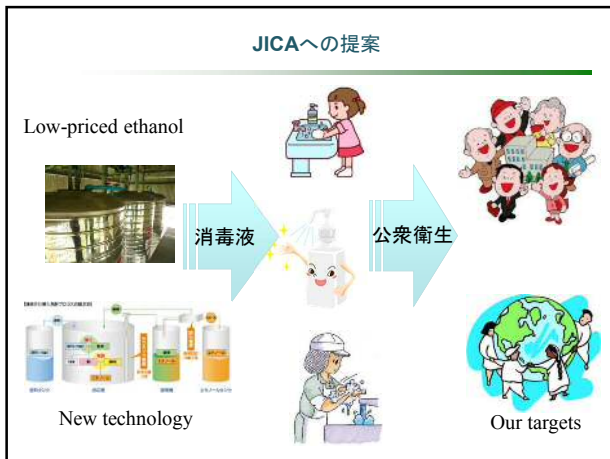


1998-2007 Core University Program (2 countries)
「Thermotolerant microbial resources
and their application」

2008-2012 Asian Core Program (4 countries)
「Capacity building of microbial potentials
and development of the next generation
fermentation technology」

2014-2018 New Core to Core Program (7 countries)
「Establishment of an international
research core for new bio-research
fields with microbes from tropical areas」





エタノール高温発酵生産実証試験に向けた現地調査(2014年8月)

- 山田 守 山口大学農学部教授
- 原田 博 山口大学農学部客員教授
- 河内義文 Ks Lab 代表取締役
- 十郎正義 元山口大学経済学部教授



ハノイ農業大学で意見交換

- NGUYEN TAT CANH副学長
- LE THI BICH LIEN国際担当副課長
- LE THI BICH LIEN農業科学事業副課長
- NGUYEN THI MINH博士他
- エタノール高温発酵生産に関する将来的な共同研究等の意見交換
- 大学内の関連施設の視察



ベトナムJICAの訪問

- 山本聡農業担当事務職員
- 関佳予子中小企業支援事業担当事務職員
- 中小企業海外展開支援事業について
- ベトナムにおけるエタノール発酵技術改革およびエタノールの衛生面での活用について移転交換



カントー大学で意見交換

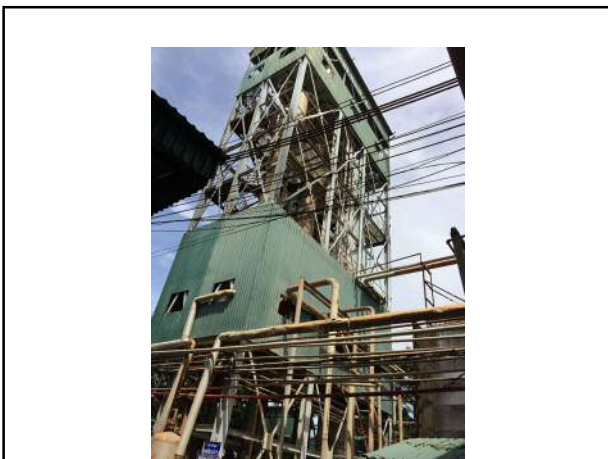
- BIOTECHNOLOGY RESEARCH AND DEVELOPMENT
- 研究所のNGO THI PHUONG DUNG副研究所長
- NGUYEN DUC DO博士
- NGUYEN DAC KHOA博士
- ベトナムにおけるエタノール高温発酵のための
- 技術開発について意見交換
- 研究所内の関連施設の視察





HUY VIET TRY DO(ユイ・ベトナム)

- DO THI KIM DUNG社長等と意見交換
- 同工場のエタノール生産に関する技術や製品に関する情報提供やエタノール高温発酵の利用に関する意見交換や工場見学を行った。
- ユイ・ベトナムはテイ川の水を使って、一年中発酵槽を37度以下に保つことができる。
- 年間1,800万リットルのエタノールを生産している。発酵時に出るCO₂をドライアイスにして販売している。





ベトナム・サラヤ株式会社

- 下平大史駐在員と、JICA中小企業海外展開支援事業の案件化調査への申請に向けた、エタノールを用いた手洗い消毒事業について、ベトナムでの衛生関連事業に関する意見交換を行った。



ご静聴ありがとうございました